



令和3年2月12日 発行

我が国古来の文化にふれる…「邦楽教室」

2月12日（金），4年生の児童を対象に「邦楽教室」が行われました。

音楽の授業では、「和楽器の音楽を含めた我が国の音楽など，人々に長く親しまれている音楽」を教材として取り上げることが求められており，このたび，4年生を対象に，「和楽器を知り，その音楽にふれ，味わい，親しみをもつこと」を目的に，講師の方々を招き，鑑賞と少しの体験を交えた「出前授業」が行われました。

音楽室で，4年生の各学級45分間の授業が行われ，三味線，琴，尺八の音色にふれ，奏でられる優雅な音楽を味わい，琴や尺八の演奏を少し体験できた児童からは，「えんそうを聞いて，きれいな音が出ていてすごかった」「ことを体けんして，ひくときに力を入れてひかないと音がなかなか出ないことがわかりました」など，新鮮な感想が多く聞かれ，貴重な経験になったことがうかがえました。



児童は少し緊張の面持ちでスタート



3名の講師の先生方がご来校



「さくらさくら」の艶やかな演奏



お正月でおなじみの「春の海」



鬼滅の刃の「紅蓮華」も！



演奏は難しいな